

キャラクター名
榊原 蓮(version:parallel)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ウロボロス	ワークス	FHセルリーダーA	カヴァー	中学生
オプション		年齢	14	性別	男
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	35%
出自	名家の生まれ	経験	FHへの忠誠	邂逅	理想の実現

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	40
肉体	4	1	0	4		9	行動値	6
感覚	1		0	1		2	(非装備時)	6
精神	2		0			2	戦闘移動	11
社会	1		0			1	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:大型二輪	2		芸術:			知識:			情報: FH	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の爪		0	1	+(Lv+8)		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
Dロイス:コードウェルの子P		N		
ヨハン	P 友情	N 敵愾心		
プルガトリウムの研究者たち	P 誠意	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:キュマイラ	2	2					-	
効果:	クリティカル値-LV、(下限値7)							
完全獣化	3	6	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	アイテム使用不可、肉体判定のダイス+(LV×2)							
スーパーランナー	1	1	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	戦闘移動 移動距離+(Lv×5)m 1シーンに1回							
破壊の爪	3	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果:	データ変更							
獣の力	5	6	メジャー	武器	-	白兵	-	
効果:	攻撃力+(LV×2)							
ターゲットロック	3	3	セットアップ	視界	単体	-	-	
効果:	指定した対象に攻撃した場合、攻撃力+(Lv×3) 範囲攻撃は適用しない							
攻性変色	3	3	セットアップ	視界	単体	-	リミット	
効果:	ターゲットロックと併用 攻撃力を+(Lv×5)に変更 使用後暴走を受ける							
フルパワーアタック	3	4	セットアップ	至近	自身	-	80%	
効果:	白兵の攻撃力+(Lv×5) 行動値は0になる							
獣の魂	1	5	オート	至近	自身	-	100%	
効果:	肉体判定のダイス+5個、1シーンにLv回							
幻想の獣王	3	4	マイナー	至近	自身	-	解放・120%	
効果:	シーン終了かマイナーで解除するまで攻撃力+LvD 使用後はリアクション不可							
傍らの影法師	★	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果:								
シャドウダイバー	★	2	メジャー	至近	単体	-	-	
効果:								
影絵芝居	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	-	-	
効果:								

正史世界とは別の過程でオーヴァードとなった蓮
基本的に性格はあまり変わっていないが、覚醒にRBが関わっていないのでRBに悪感情はもっていない
尚、人をからかうことが好きなので基本的にふざけている

FHに忠誠は誓っているが、あくまでもFHらしく自分優先である
目指すべき理想は自らの進化、人間を超えて種として新たな一歩を踏み出して宇宙へ飛び立つことである
そのための鍵はジャームが握っていると思い、研究セル『プルガトリウム』の所長を暗殺してトップを握った
この研究セルを乗っ取ったのかといわれると、その所長の信用がなくて後腐れなくトップを握れると確信したからである
その後はちゃんと信賞必罰をモットーとし、ある程度の要求を呑む代わりに研究員たちを従わせている

まず、最初の第一歩としてジャームからさらなる変化をテーマに研究させている
ジャームからさらなる変化をもたらした前例があったというのだから、きっと科学的アプローチで行うことも決して不可能ではないというのが蓮の考えである
故に、きっと調べるのが難しいのであって、先がないというわけではない
だから彼は処分されそうなジャームを度々持ち帰っては研究材料としている

それと、蓮は基本的に人の不幸を好むわけではない
あくまでも悪ふざけで済ませる程度でしかからかわないし、煽ったりもしない
蓮自身のその一定のラインを超えた存在が敵対した場合、その存在をどんな手を使ってでもすり潰しに行くだろう

ちなみに彼は甘党なのでプライベートではヨハンと共に街でお菓子やケーキを食べていることがある

悪辣過ぎて使いづらいし、胃が痛くなるので永久封印

